九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

プレゼンコンテストを利用した外国語教育

淵田, 吉男
九州大学高等教育開発推進センター | 九州大学大学院言語文化研究院

https://hdl.handle.net/2324/19902

出版情報：2011-06-30. 九州大学高等教育機構教育改革企画支援室
バージョン：
権利関係：

平成22年度　教育の質向上支援プログラム（EEP）実績報告書

部局名	高等教育開発推進センター
申請者（部局長）	淵田　吉男（申請時）
1．取組の名称	プレゼンコンテストを利用した外国語教育
	（副題）

2．取組実施担当者

ふりがな 氏　名	担当学府・学部・職名	現在の専門	役割分担
いのうえ　ならひこ 井上　奈良彦	全学教育英語・教授	コミュニケーション学	代表者
い　さんもく 李　相穆	全学教育韓国語・准教授	e-Learning教育	コンテスト運営・韓国語プレゼン指導
たかはし　つとむ 高橋　勤	全学教育英語・准教授	アメリカ文学	コンテスト運営・英語プレゼン指導
くいん　ぶらいあん Quinn, Brian	全学教育英語・准教授	英語教育学	コンテスト運営・英語プレゼン指導
かすやん　あんどれあす Kasjan, Andreas	全学教育ドイツ語・准教授	外国語教育学	コンテスト運営・ドイツ語プレゼン指導
たなか　ようこ 田中　陽子	全学教育フランス語・教授	フランス文学	コンテスト運営・フランス語プレゼン指導
あきよし　しゅう 秋吉　收	全学教育中国語・准教授	中国文学	コンテスト運営・中国語プレゼン指導
やまむら　ひろみ 山村　ひろみ	全学教育スペイン語・教授	スペイン語学	コンテスト運営・スペイン語プレゼン指導
さとう　まさのり 佐藤　正則	全学教育ロシア語・准教授	ロシア文化・思想	コンテスト運営・ロシア語プレゼン指導
いたばし　よしぞう 板橋　義三	全学教育日本語・教授	比較言語学	コンテスト運営・日本語プレゼン指導

3．実施・評価・改善のための組織体制の活動状況

（取組計画書の「実施・評価・改善のための組織体制」を転記のこと。）

取組全体の統括は代表者が行い、コンテスト運営や指導分担者が多言語共通の枠組みについて立案実施を担当する。さらに各言語の分担者が各言語ごとの広報や審査員選定などを行う。また、上記取組実施担当者に名前を挙げていないが、各言語文化科目の授業担当者が授業での広報やコンテスト出場希望者の指導などに協力する。

活動状況（会議等の開催日、検討内容等）

<<取組会議（主要なもののみ）>>
6月24日
（1）教科書の改訂作業日程（2）Web 教材の準備、公開方法（3）コンテストの実施計画（4）FD の実施計画
7月30日
（1）教科書改訂方針、作業日程（2）Web教材作成方法（3）コンテスト詳細（4）FD・研究会「外国語プレゼンテーションコンテストにおける審査方法」
9月2日
（1）Web版教材の提案（城島印刷）（2）教科書改訂状況確認と今後の予定
12月9日
（1）来年度総合科目開講の可否（2）コンテスト応募状況確認（3）コンテスト実施要項確認
12月16日
（1）コンテスト応募者数確認（2）英語原稿審査準備

<<FD・研究会>>「外国語プレゼンテーションコンテストにおける審査方法」（高推センター・言文合同）
9月16日

（①部局名：高等教育開発推進センター②取組名：プレゼンコンテストを利用した外国語教育）【平成21年度採択・事後】

	外国語プレゼンテーションにおける審査方法について、一般的な審査方法・基準を紹介し、参加者の理解を深める。さらに、大学における外国語教育の一環として利用する場合に考慮すべき点を検討する。 <<プレゼンコンテスト>> 9月　募集要項発表 12月中旬以降　予選・リハーサル 　（原稿審査、発表者への個別指導、リハーサル） 1月22日　本大会 大会ブログ： http://www.kyudaipresentation.blogspot.com/ 本選発表者のビデオ公開： http://133.5.23.59/presentation/movie/ <<その他>> 2月19日　Q-conference2010ポスター出展

4．取組に係る具体的な成果
（教員の意識向上等取組の波及効果等）
（1）多言語プレゼンコンテスト開催
　言語文化基礎科目において開講している8言語の教員が共同してコンテストの準備運営を行う過程において指導のアイデアや問題点などについて意見交換し情報共有することができた。学生への働きかけや個別指導、学生の発表を見学することによって学生の潜在的能力を知ることができた。
（2）教科書作成
　言語文化基礎科目において開講している8言語の教員が教科書の構想・執筆を行う過程において指導のアイデアや問題点などについて意見交換し情報共有することができた。また、この教科書は出版社から通常の書籍として発行され、九州大学に限らず広い読者に提供される。
（3）教材Web作成
　上記教科書の内容を公開し、例文および母語話者による録音も公開する。また、コンテストの発表ビデオを公開し、学生や教員の参考に供するとともに、成果の発表の場とする。
（4）言文中期計画および年度計画
言語文化研究院の中期計画の中にプレゼンテーションコンテストを利用した学生参画型授業を導入し学生の動機を付けを高め、教材を作成する、といった内容を言語文化研究院の中期計画に盛り込み、年度計画に具体的な内容を挙げた。
（5）総合科目開講
2011年度後期に全学教育総合科目として「外国語プレゼンテーション入門」を開講し、作成教材を試用するとともに、コンテストの運営にも学生の能動的な参加を求める予定である。
（6）成果物
教科書
『大学生の外国語プレゼンテーション入門―基本スキルと8ケ国語表現集』井上奈良彦　曹美庚　編著　朝日出版社（B5）2011年3月（335ページ）ISBN: 9784255005805
Web版教材（入口）
http://www.flc.kyushu-u.ac.jp/~presentation/
教科書（修正中のため教科書の本文サンプルのみ）
http://133.5.23.59/presentation/materials/
本選発表者のビデオ
http://133.5.23.59/presentation/movie/